

バスケットボールクリニック2025開催

藤枝市内の中学生が参加

令和7年11月29日（土）藤枝市立広幡中学校体育館にてバスケットボール部員を対象にしたクリニックが、昨年に引き続き開催されました。



講師による実演

事前に応募した藤枝市内の中学生の男女約60人が、基礎となるアップとそこから繋がるプレイのしかたについて実技やゲームを交えて講義が行われました。



講義は「基礎が大切」「チャレンジする」をテーマにボールを使わないアップ（準備運動）から始まり、ボールを2個使ったパスやドリブル、レイアップシュートなどにテーマをもって行われました。

途中行ったゲーム形式の講義では、それぞれが声を掛け合い協力し合って取り組んでいました。

休憩時間に復習する生徒や、講師にアドバイスを求める指導者があり、参加の皆さんの学びの場となっていました。



この事業は藤枝環境管理センターの管理運営業務を行う、水ingエンジニアリング(株)の地域貢献活動の一環で、水ing(株)のオフィシャルパートナーであるバスケットボール女子Wリーグ東京羽田ヴィッキーズの協力により、開催されました。来年度以降も開催する予定です。